

存基準におけるガイドライン」の中で明記されています。今後の対策として、農地法違反での行政指導や、村が管轄する有料駐車場の無料化等、様々な対応策を検討する必要があります。いずれにしても、関係機関と協議をし、最終的には住んでおられる方の合意を得る中で、実施したいと考えます。

防災意識の向上について

(川田議員)

Q、白川村では、ハザードマップの作成や、大雨でのダムからの放流による危険水位の明記、避難場所や避難指示の確認、また、ダム河川管理者との防災会議のあり方や、各地区集落の土砂災害等発生危険箇所の調査についてのどのような対策を考えているか。

東日本大震災被災地へのボランティア活動に村民の参加があり、意識の向上を感じた。災害が発生したとき先頭に立つ役場職員には、一人でも多く参加していただき、白川村の防災管理に役立ててもらいたいと考えるが、どうか。

A、ハザードマップの作成について、住民が敏速かつ的確に、または安全に避難できるようにするため、様々な被害による被害想定区域、その他の危険箇所、避難所の心得、情報伝達体制等をわかりやすく表現したものを、来年度中に作成したいと考えています。

特に土砂災害については、土石流の発生やがけ崩れ等、土砂災害防止法に基づき、県で調査をしているところで、土砂災害警戒区域の指定についてもマップに記載し、避難経路を決定していきま

す。放流による危険水位について、今まで起こった河川災害についてはデータがあり、把握できますが、浸水区域の設定等については、ダムの放流に限らず、支流の河川や周辺の降水量、また、下流ダムの空き容量によっても変わるため、十分な検討が必要です。危険水位については、堤防の高さを参考に、高山土木事務所が村内3ヶ所の橋桁に明記しています。

ダム関係者とは、平成16年の災害を機に、連絡体制の充実が図られています。会議に

ついては、ダム放流懇談会を2年ごとに実施する取り決めとなつていますが、場合によっては、臨時的な会議を行いたいと考えます。

東日本大震災の被災地へのボランティアについて、これまでトヨタ白川郷自然学校の職員含め村民、役場職員50名が参加しています。9月末には4回目のボランティア実施が計画され、役場職員約20名が参加予定です。しかし、現段階では職員の参加率、特に管理職や女性職員の参加が低い実態です。ボランティアです

ので、一人ひとりの意識に任せており強制はしていませんが、当然災害時には役場内に対策本部が設置されます。各部署において管理職員には陣頭指揮が求められます。こうした観点から、防災意識を高める上でも、職員には是非ボランティアに参加していただきたいと考えます。

教科書の採択について

(小坂議員)

Q、7種類ある社会科の教科書の中で、岐阜県下の6地区がすべて東京書籍のものになったようだが、採択は、どのように決定されたのか。また、

新しい教科書では日本の領土問題についての掲載はあるのか。

A、来年度から教科書が替わります。使用する教科書は、飛騨地区(白川村・高山市・飛騨市・下呂市)の教科書採択協議会で、教員により構成される研究員が検査結果を発表し、選ばれます。協議会には、各地区のPTAの方も入って協議し、公平性が保たれています。採択権は各市町村の教育委員会にあり、協議会で決まったものについて、白川村教育委員会の5名で審議を行い、採択したところです。

社会の教科書は、地理・歴史・公民の3種類があり、すべて東京書籍で、地図については帝国書院のものになります。北方領土や竹島問題等の領土問題についても、掲載されています。

高速バスの停留所設置について

(小坂議員)

Q、東海北陸自動車道で、白川郷インターを通過する高速バスの本数と、高速道路上にバス停を作る計画はあるのか。

A、東海北陸自動車道上での白川郷を通過する高速バスは、現在名鉄バス・富山地鉄共同運行の名古屋〜富山間が6往復、イルカ交通の名古屋〜氷見間が3往復、岐阜バス・加越能バス共同運行の名古屋〜氷見間が2往復で、この路線は城端サーピスエリアで、唯一乗降ができます。その他、JRバス名古屋〜氷見間が1往復あり、直通バスは合計12往復運行しています。

高速バスの停留所について、観光関連の皆様からも要望があり、以前に検討した経緯もありますが、12路線の大半が目的地間の直行バスであることから、実現されませんでした。

せせらぎ駐車場に停留所を置いた場合、時間的に厳しくなり、本線上に設置するしかないのですが、停留所から村内の目的地までをどうするかという問題があります。

今後、停留所をどこに設定するかを決めた上で、1路線でも止まっていただけで努力したいと考えます。

カメフラさんぽ topics

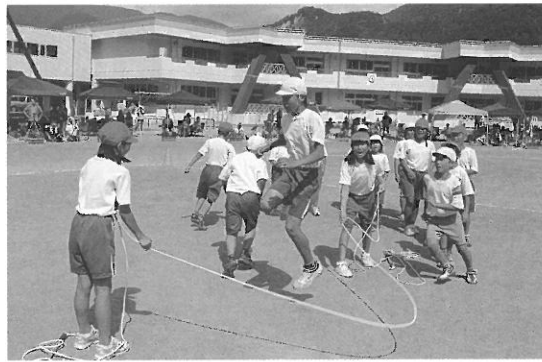
あなたの情報をお待ちしています。
 ☎ 0113311 内線126

期待胸に海外研修



9月9日(金)役場で、オーストラリアへ海外研修に出発する白川中学校3年生の壮行会が行われました。
 成原村長は「何を学んでくるのかテーマをもち、堂々と臨んでほしい」と激励。生徒を代表して、成畑樹さんが「この体験を通して成長できるよう、頑張りたい」と述べ、会の最後に「大地讃頌」の合唱を披露しました。

力合わせて 統合後初の運動会



を存分に発揮し、下級生や保護者らから大きな拍手が飛び交いました。

9月10日(土)白川小学校で統合後初の運動会が開催され、児童らはグラウンドを元気に駆け回りました。
 絶好の運動会日和の下、児童らは綱引きや、なかよし班による8の字とび、全校リレーなどそれぞれの種目を懸命に競い、最後に行われた高学年の組み体操では、「誕生」をテーマに披露。練習の成果



診療所だより

伊左次 悟先生



地域と高齢化・認知症

ライフサイクルといいますが、人生には様々な段階があります。それは年齢とともに失うことと、向き合う過程にもなっています。例えば、年を重ねていくにつれて、社会的な役割を喪失していきま。家では若い者が主となったり、独立したり、また長年のつれあいと死別したりと、家庭での役割喪失もあります。また若いころと同じ生活を続ける中で、今までできたことがだんだんうまくいなくなるといふ喪失もあります。そうした中で様々な病気や障害が関わって、ますます悪い方向に向かうことも多くあります。

その中でも、認知症は原因としても結果としても大きな問題となっています。最近の多くの事例は、様々な症状や段階があるものの、専門病院での精密検査にて「アルツハイマー型認知症」と診断され、対処としてドネペジル(商品名アリセプト)という薬が出さ

れます。この薬ではわずかな症状改善、進行抑制が期待できますが、特効薬ではありません。結局は「アルツハイマー」という名前、レットルが貼られるだけで、ご本人やご家族がどう向き合っていくか、それが示されることは、まずありません。

進行した認知症の方は、充実してきた村の介護福祉サービスでかなり対応できるはず。もちろん介護福祉士などの専門職の養成とレベルアップは必要です。

今の村の現場では「おおむね自立して生活できる軽症の認知症の方と、そのご家族」をどうケアしていけば良いか悩む場面が増えていきます。その人らしく家庭でも地域でもいきいき生活でき、なるべく病気を進行させずうまくつきあっているための地域社会を、我々専門職はもちろん、地域や行政、なにより高齢の世代の方々と、ともに考えていくことが必要かもしれせん。

天生峠で清掃活動



9月14日(水)国道360号の天生峠で、白川郷観光協会青年部による清掃奉仕活動が行われました。

この日は、同会役員ら7名が2時間にわたり、約12・6kmの区間で、タバコの吸い殻や空き缶、ペットボトルなどのごみ拾いに汗を流しました。

笑顔あふれる敬老会

9月16日(金)鳩谷コミュニティ会館で敬老会が開催され、高齢者ら155名が出席しました。

成原村長は「10月から高齢者巡回バスを走らせるなど、福祉政策をさらに充実させたい。要望等あれば、いつでも聞かせてほしい」と祝辞を述べ、米寿・喜寿の方に、記念品を手渡しました。



祝宴では、そのまんま美川さんのものまね歌謡ステージがあり、高齢者らは、食事やお酒を楽しみながら、楽しい時間を過ごしました。

祝宴では、そのまんま美川さんのものまね歌謡ステージがあり、高齢者らは、食事やお酒を楽しみながら、楽しい時間を過ごしました。

白川の自然や伝統に触れる

9月25日(日)・26日(月)白川郷観光協会主催の「白川郷丸ごと体験宿」が開催され、12名が参加しました。

参加者は、初日に平瀬どぶろく祭りの見学と白山スーパールン道での星空観賞を行い、合掌造りの民宿へ宿泊。2日目は、荻町地内の田んぼで稲刈りを行いました。

稲刈りでは、女性の参加者が早乙女姿に扮し、昔ながらの「手刈り」と「はさがけ」を体験し、農作業の大変さと楽しさを実感しました。



消防署だより

◆平成23年度 全国統一防火標語
『消したはず 決めつけないで もう一度』

【秋の火災予防運動】

11月9日から15日は、「秋の全国火災予防運動」が実施されます。白川村では、地域の実情により、今年11月6日から12日に実施されます。期間中は恒例の防火パレードや消防団・消防署の連携訓練などが予定されています。

この運動は、皆さんに火災予防に対する意識を層高めていただくことにより、火災の発生を防ぐことを目的として行われます。

これからの季節は、暖房器具などの火気を取り扱う機会が増え、また、空気も乾燥して、火災が起りやすくなります。火の取扱いは十分注意しましょう。



【地震の恐ろしさを体験】

9月12日、13日の二日間、平瀬、白川の両保育園、白川小学校・中学校、そして、女性防火クラブの皆さんが、地震体験車を使用して地震体験をしました。この地震体験車は岐阜県から借受けたもので、CG画像と音響が揺れに連動して、リアルな地震体験ができ、関東大震災などの過去に起きた大地震や、今後予想される東海・東南海地震が模擬体験できます。

この二日間で、述べ214名の皆さんが参加し、大地震の凄まじさを体験しました。また、地震に関する講話や避難訓練、防災グッズの展示など、地震に対する知識が深まった一日間でした。



(地震を体験する中学生)

9月中の火災と救急 火災 0件 救急 6件 救助 0件



らせ

納期を守って明るい村づくり！

**10月17日(月)~23日(日)は、
行政相談週間です！**

村民税(第3期分)

国保料/保育料(10月分)

介護・後期高齢者保険料(普徴10月分)

納期限は10月25日(火)です

法令講習会の開催

交通事故防止と正しい交通ルール・マナーを再確認していただくため、法令講習会を開催いたしますので、是非ご出席ください。

▼日時・場所

10月26日(水) 19時~

平瀬カルチャーセンター

10月27日(木) 19時~

鳩谷コミュニティ会館

▼問い合わせ先

総務課 環境計画係 ☎6-1311

みんなのスポーツ

ジュニアフットサル セセラギカップ
9月23日(祝) 郡上市総合スポーツセンター
白川少年サッカークラブ
Dクラスの部 優勝(4勝0敗)
Cクラスの部 4位(1勝3敗)



全国少年フットサル バーモントカップ
飛騨地区予選
9月24日(土) 飛騨市古川町 森林公園
白川少年サッカークラブ
Aクラス
Cブロック3位(1勝3敗)

村発注工事入札結果

平成23年8月26日

□白川村公有財産台帳管理システム
導入業務
公有財産台帳管理システム導入業務
一式
(株)レクオ
落札金額 3,800,000円

□ライトアップ倉庫改修工事
建築工(横7,000 奥7,340)
沢田建設(株)
落札金額 5,000,000円

□教職員庫車雪害改修工事
仮設工事 外部足場
A=125㎡ ほか
外壁撤去工事 既設壁撤去
A=67.2㎡ ほか
外壁他復旧工事 外壁設置
A=67.2㎡ ほか
小坂建設(株)
落札金額 1,843,000円

□大白川温泉しらみずの湯雪害復旧工事
屋根雪害復旧
直接仮設工事 一式
既設屋根撤去工事 一式
木造屋根補修工事 一式
SRC造屋根補修工事 一式
小坂建設(株)
落札金額 1,872,000円

□村道萩町下ゴン線法面改良工事
鋼繊維補強モルタル吹付工(ReSP工法)
A=508㎡ t=7cm
小坂建設(株)
落札金額 16,550,000円

□村道鳩谷馬狩線法面改良工事 第1工区
法面工(植生基材吹付 A=1,400㎡)
1工区 A=680㎡、3工区 A=200㎡、
4工区 A=390㎡、9工区 A=130㎡
落石防護柵 L=30m
飯島建設(株)
落札金額 10,850,000円

□村道鳩谷馬狩線法面改良工事 第2工区
法面工(植生基材吹付 A=2,290㎡)
10工区 A=150㎡、12工区 A=2,140㎡
沢田建設(株)
落札金額 18,600,000円

□大白川源泉3号井災害復旧工事
施工延長 L=13.6m
土工 N=一式
地盤改良工 A=785㎡
ブロック積工 A=228㎡
構造物撤去工 N=一式
御母衣建設(株)
落札金額 14,000,000円

□村道木谷稗田線改良工事
路体盛土工 V=10,760㎡
路床盛土工 V=940㎡
法面整形工 A=2,680㎡
排水工 一式
舗装仮復旧工 A=2,040㎡
御母衣建設(株)
落札金額 24,400,000円

□中山間地域総合整備事業 庄川上
流地区実施計画策定業務
現地調査、設計計画検討、概算工事
費算定、計画概要書案作成、添付書
類作成
大日コンサルタント(株)高山事務所
落札金額 1,050,000円

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----|--------|---------------|---------|-------|--------------|---------|------------------|---------------|--------------|-------------|------------------|----------|-------------------|-------------------|------------------|--------------|--------------|---------------|-----------|-----------|-----------|--------------|----------------|----------|------------------|--------|------------------|------|
| 30 | 29 | 28 | 26 | 25 | 22 | 21 | 18 | 16 | 15 | 13 | 12 | 10 | 9 | 8 | 6 | 2 | 1 | | | | | | | | | | | |
| 入札 | 猫友会打合せ | 第3回議会定例会(最終日) | 社会教育委員会 | 農業委員会 | 平瀬どごろく祭(26日) | 対策特別委員会 | 総務産業常任委員会、世界遺産保存 | 美しい村連合交流推進委員会 | 第3回議会定例会(初日) | 県民スポーツ大会開会式 | 敬老会、第2回交通安全協会役員会 | どごろく祭打合せ | 委員会、旧学校下検討委員会(平瀬) | 青少年育成推進委員会、議会運営委員 | 会・議員懇談会、民生長寿連合会役 | 地震体験車訓練(13日) | まるごと体験協議会打合せ | 9月補正村長査定(13日) | 区長会事務打合せ、 | 白川村戦没者追悼式 | 白川小学校運動会、 | 白川中学校海外研修壮行会 | 成人式反省会、防災無線、テモ | 決算審査(8日) | 議会・村民ふれあい懇談会(7日) | 資料提出期限 | 選挙管理委員会、9月補正予算要望 | 課長会議 |

9月の役場日誌から